大阪公立大学大学院経営学研究科
博士前期課程 学生募集要項

2026年度春入学

（推薦入学特別選抜
（一般研究コース）

入学者選抜について対応を変更する等がある場合は、以下の
Web サイトで公表しますので、随時確認してください。

○大阪公立大学入試情報サイト
https://www.omu.ac.jp/admissions/g/

2025年4月
大阪公立大学

目次

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー） 1
〔１〕募集人員 2
〔２〕出願資格 2
〔３〕出願手続 2
〔４〕入学者選抜方法 7
〔５〕合格者発表等 7
〔６〕入学手続等 8
〔７〕学費（入学料・授業料） 8
〔８〕経済支援制度について 10
〔９〕長期履修制度 10
〔10〕その他 10
経営学研究科博士前期課程の概要 12
本学所定様式 14
交通アクセス・問合せ先 15

経営学研究科博士前期課程の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

＜求める学生像＞

次のような資質と能力、意欲を持った学生を求める。

・企業や経済社会について旺盛な探究心と世界的な視野を持って学修する意欲のある人

・研究成果によって社会の持続的発展に貢献しようと考える人

・問題意識が明確で、人間性豊かな人

以上に基づき、次の 1～3 の能力や適性を身につけた学生を選抜する。

1. 各専攻やプログラムが入学時点で前提とする基礎的な理論や知識を身につけている人
2. 英語で書かれた著書・論文を読むための語学力を有する人
3. 専門的あるいは学際的知識の学修に対応できる思考力と主体性を身につけている人

＜学位単位のアドミッション・ポリシー＞

修士（経営学）ならびに修士（商学）

グローバルビジネス専攻一般研究コース（博士前期課程）においては、次のような資質と能力、意欲を持った学生を求める。

・ 企業や経済社会について旺盛な探究心と世界的な視野を持って学修する意欲のある人

・ 研究成果によって社会の持続的発展に貢献しようと考える人

・ 問題意識が明確で、人間性豊かな人

以上に基づき、次の 1～3 の能力や適性を身に付けた学生を選抜する。

1. 経営や会計、金融や産業などの諸領域における基礎的な理論や知識を身につけている人
2. 英語で書かれた経営や会計、金融や産業等の著書・論文を読むための語学力を有する人
3. 専門的あるいは学際的知識の学修に対応できる思考力と主体性を身につけている人

※ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーは、以下の Web サイトをご覧ください。

https://www.omu.ac.jp/about/edu-data/purpose/

グローバルビジネス専攻

本専攻には、１)博士前期課程で個々の学問領域について高度に専門的な研究を実施する「一般研究コース」と、２)アジアにおける経済やビジネスについて研究を深める「アジア・ビジネス研究プログラム」及び３）実務家のためのアカデミック・リテラシーを向上させる「CSV 経営研究プログラム」が併設されています。取得できる学位は、「一般研究コース」では修得単位によって修士(経営学)、修士(商学)のいずれかとなりますが、「アジア・ビジネス研究プログラム」及び「CSV 経営研究プログラム」では修士(グローバルビジネス)のみとなります。「一般研究コース」の修了者は博士後期課程に進学して専門の学問領域の研究者となることが期待されます。「アジア・ビジネス研究プログラム」の修了者は専門的な知識を有した高度職業人として活躍することが期待されます。「CSV 経営研究プログラム」の修了者は高度なアカデミック・リテラシーを有し、意味的価値（社会的価値）を創出できる組織マネジメント層を担うことが期待されます。

修業年限について

博士前期課程の標準修業年限は２年です。

〔１〕募集人員

推薦入学特別選抜・一般選抜・外国人留学生特別選抜を合わせて以下の人数を募集します。なお、選抜試験の成績によっては、合格者数が募集人員に達しない場合があります。

専　攻	入学定員	募集人員 (第１次募集・第２次募集)
グローバルビジネス専攻	４０名	４０名

注　本選抜は、アジア・ビジネス研究プログラム及びCSV経営研究プログラムは対象となりません。なお、本選抜の募集人員は若干名で、第２次募集は実施しません。

〔２〕出願資格

以下のＡ及びＢの両条件を満たす者で、それぞれの分野の専門教育を受け、学業成績が優秀で出身大学長又は学部長が責任をもって推薦でき、かつ合格した場合には必ず入学することを確約できる者

Ａ　次のいずれかに該当する者

(1)　大学を2025年４月から2026年３月までに卒業見込みの者

(2)　外国において、学校教育における16年の課程を2025年４月から2026年３月までに修了見込みの者

(3)　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を2025年４月から2026年３月までに修了見込みの者

(4)　我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を2025年４月から2026年３月までに修了見込みの者

Ｂ　次の全ての条件を満たす者

(5)　60点以上を合格とするグレード・ポイント制度を導入し、卒業要件としてGPAの一定値の取得を課している学部を、2025年４月から2026年３月までに卒業見込みの者

(6)　３年生終了時点のGPAが以下の①または②の値以上である者

①　３段階評価（１～３）のグレード・ポイント制度の場合　　GPA値　2.45

②　４段階評価（１～４）のグレード・ポイント制度の場合　　GPA値　2.50

(7)　３年生終了時点の修得単位数が98単位以上である者

〔３〕出願手続

出願手続は、インターネット出願登録及び出願書類の提出により行います。

1　出願期間

	期間
インターネット出願登録期間	2025年６月２日(月)10：00 ～ 2025年６月６日(金)17：00
出願書類提出期間	2025年６月２日(月) ～ 2025年６月６日(金) **＜６月６日までの消印有効＞**

注１　出願書類は簡易書留郵便により郵送してください。本学に直接持参しても受理できません。ただし、大阪公立大学、大阪府立大学又は大阪市立大学に在学している者については、出願書類提出期

間中（土日祝を除く）の 10:00～17:00 の時間に限り、杉本キャンパス入試課に直接提出することができます。

注２　海外から送付する場合は、日本国内に到着した日が出願書類提出期間最終日までであれば有効とします。必ず追跡ができる方法で送付してください。

２　出願方法

次の step１～step６の手順で出願を行ってください。

step１	●事前準備	
	パソコン等の動作環境	・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。
	印刷環境	・郵送が必要な書類を A4 サイズの白の用紙で印刷します。
	メール設定	・出願登録時にお知らせメールを送信します。メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。@sak-sak.net を受信可能なドメインとして設定してください。
	出願に必要な書類	・〔３〕出願手続　４　出願書類等　を参照の上、〔３〕出願手続　１　出願期間　の出願書類提出期間に間に合うようあらかじめご用意ください。
	出願書類等封入用封筒	・市販の角形２号封筒（24cm×33.2cm）を用意し、「宛名ラベル」を貼り付け、出願書類等を封入してください。 ※「宛名ラベル」は「step5」を確認してください。

▼

step２	●ポータルサイトにアクセス
	・本学 Web サイトにアクセスの上、出願登録期間中（〔３〕出願手続　１　出願期間　参照）にポータルサイトにアクセスし、ユーザーID、パスワードを登録の上インターネット出願登録を進めてください。 本学 Web サイト URL https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/inet-apply/

▼

step３	●出願登録
	・ポータルサイト内からインターネット出願サイトの「出願手順」「Q&A」を必ず確認の上、出願登録を行ってください。 ※出願登録完了後に登録内容の変更はできませんので、必ず最終確認画面で登録した内容を十分確認してください。

▼

step４	●入学検定料等の支払い			
	・インターネット出願サイトの指示に従って、次の（1）から（4）のいずれかの方法で、入学検定料（30,000 円）をお支払いください。（〔３〕出願手続　３　入学検定料等の支払方法　参照） ・入学検定料の他に、支払手数料（990 円）が必要となります。			
	(1)	(2)	(3)	(4)
	クレジットカード	コンビニエンスストア	ATM（ペイジー）	ネットバンキング

▼

step 5	●出願確認票及び宛名ラベルの印刷 ・再度インターネット出願サイトにアクセスし、A4 サイズの白の用紙に片面で印刷してください。 ※インターネット出願登録期間内（〔３〕出願手続　１　出願期間　参照）に必ず印刷を完了してください。

▼

step 6	●出願書類の提出 ・〔３〕出願手続　４　出願書類等　を参照の上、出願書類を提出してください。 ※出願書類提出期間に必要書類を提出しなければ、出願は受理できません。郵送の場合は、郵便事情を十分考慮し、簡易書留郵便により余裕を持って郵送してください。（〔３〕出願手続　１　出願期間　参照）

３　入学検定料等の支払方法

出願登録の際に必要な料金は以下のとおりです。

・入学検定料　30,000 円

・支払手数料　990 円

支払方法は、次の４種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法	取扱機関等
(1) クレジットカード	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club （注）支払方法は、一括払いのみです。
(2) コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、セイコーマート （注）支払方法は、現金のみです。
(3) ATM（ペイジー）	Pay-easy マークの付いている金融機関の ATM で支払うことができます。
(4) ネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のネットバンキングをご利用いただけます。 （注）ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

４　出願書類等

インターネット出願サイトにて出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全てそろえて出願書類提出期間に提出してください。出願書類等は、必ず以下の「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形２号封筒（24cm×33.2cm）に封入してください。

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。

（両面印刷指定のある様式以外は A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可。手書きの場合は、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用し、本人が記入してください。）

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_bus/

【注意事項】

・旧姓(名)の証明書等を使用する場合は、姓(名)の変更が確認できる公的書類を併せて提出してください。

※原本（コピー不可）

・和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等)の証明のある翻訳文を併せて提出してください。個人の署名や印では認めません。※原本（コピー不可）

・出願手続後は記載事項の変更を認めません。

・必要に応じて、追加書類の提出を求めることがあります。

・提出された書類は、原則返却しません。

1	出願確認票（大学提出用）	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4サイズの白の用紙に印刷してください。
2	卒業見込証明書 ※原本（コピー不可）	在籍する大学長又は学部長等が作成したもの。 (成績証明書に卒業見込みの証明がある場合は、提出不要。) ※以下の書類は認めません。 ・Webサイト等からダウンロード（印刷）したもの ・出身大学から送付された電子データを印刷したもの ・出身大学以外の機関が発行したもの ※外国の大学を卒業した者のうち、学士の学位を取得していないもの若しくは学士学位取得証明書が提出できないものは、出願前に杉本キャンパス入試課に相談してください。(卒業見込証明書又は成績証明書に学士等の学位が記載されている場合は、提出不要)
3	成績証明書 ※原本（コピー不可）	在籍する大学長又は学部長等が作成し、GPAの点数が記載されているもの。 ※Web サイト等からダウンロード（印刷）したもの、出身大学から送付された電子データを印刷した証明書及び出身大学以外の機関が発行した証明書は認めません。 ※編入学で入学した場合は、編入学する以前に在籍していた学校の成績証明書も併せて提出してください。
4	グレード・ポイント制度実施証明書	本学所定の様式に在籍する学部長が記載したもの。
5	推薦書	本学所定の様式によること。在籍する大学の教員の推薦所見にもとづき、在籍する大学学長、又は学部長が作成(厳封)したもの。
6	研究計画書	本学所定の様式を用い、本人が作成すること。（4,000字程度）
7	自己推薦書	本学所定の様式を用い、本人が作成すること。（2,000～3,000字程度）
8	写真票及び縦４cm×横３cmの写真＜１枚＞	本学所定の様式に必要事項を記載し、写真（上半身、無帽で出願日より３か月以内に撮影したもの）を貼ってください。
9	宛名ラベル	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4サイズの白の用紙に印刷の上、市販の角形２号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付け、出願書類を同封し、提出してください。
10	履歴書 ※外国人留学生のみ	本学所定の様式を用い、提出してください。 ①　学歴は、学校教育全期間を記載してください。

		②　学校名及び入学・卒業年月日は、全て記載してください。 ③　研究歴、職歴があれば記載してください。
11	在留カード、パスポートのコピー ※外国人留学生のみいずれかを提出	・在留カードの両面をコピーしたもの又は市区町村が発行する「住民票の写し(原本)」(国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの) ・海外在住者はパスポート（氏名、顔写真及び国籍がわかるもの）をコピーしたもの

5　出願についての注意

(1)　〔3〕出願手続　1　出願期間　内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願確認票及び宛名ラベルの印刷、出願書類提出の全ての手続を行う必要があります。出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しませんので、注意してください。また、出願確認票及び宛名ラベルは、入学検定料等の支払い完了後に印刷可能となります。

(2)　志願者情報の入力について

住所は、郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、杉本キャンパス入試課に問い合わせるか、郵便局に転居届を提出してください。

※インターネット出願登録時に海外の住所のみ記載した場合は、合格者発表日までに国内の住所を杉本キャンパス入試課にお知らせください。

(3)　出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。入学検定料支払い前に誤入力に気がついた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください。また、出願受理後の出願取消しは、一切認めません。

(4)　出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。

(5)　出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備等について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。

(6)　既納の入学検定料は次の事由以外は返還しません。

○返還可能な事由

①入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合

②出願書類が不備等により受理されなかった場合

③重複して入学検定料を払い込みした場合

④国費留学生が本学大学院に入学した場合

（注）①から③の返還方法等は、出願書類提出期間最終日から１か月以内に杉本キャンパス入試課に問い合わせてください。④については、入学後に返還します。

※インターネット出願サイトの操作方法に関する問い合わせは、出願サイトで確認してください。

6　受験票について

出願書類を受理した者には、インターネット出願時に登録したメールアドレスあてに受験票に関するお知らせを送信します。メールに記載の URL からポータルサイトにログインし、受験票を A4 サイズの白の用紙に各自で印刷してください（受験票は郵送しません）。

試験日１週間前になってもメールが届かない場合及び記載誤りのある場合は、必ず杉本キャンパス入試課に連絡してください。なお、印刷した受験票は試験当日忘れずに持参してください。

7　受験上・修学上の配慮について

障がいがある等、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、原則として 2025 年５月 30 日（金）までに、下記まで申し出てください。

申出先	杉本キャンパス入試課　経営学研究科 TEL：06-6605-2141　E-mail：gr-nyu-ask3@omu.ac.jp ※E-mail で申し出る場合は、出願する研究科名、専攻名、課程、選抜区分及び氏名をお知らせください。

〔４〕入学者選抜方法

入学者選抜は、選抜試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。本研究科が指定した試験科目を受験しなかった者は合否判定の対象になりません。

選抜試験会場は、本学杉本キャンパス（ＪＲ阪和線杉本町駅下車）です。

受験の際には、各自で印刷した受験票を必ず持参してください。

＜試験科目・時間等＞

専　　攻	選　　抜　　試　　験	日　　時
グローバルビジネス	口述試験 （研究計画書等について約 15 分程度行います）	2025 年７月２日（水） 13：00 ～

＜予備日＞

自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とします。

専　　攻	選　　抜　　試　　験	予備日
グローバルビジネス	口述試験 （研究計画書等について約 15 分程度行います）	2025 年７月９日（水） 13：00 ～

※自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトに『緊急のお知らせ』を掲載しますので、確認してください。【https://www.omu.ac.jp/ admissions/g/】

〔５〕合格者発表等

1　合格者発表

合格者の受験番号を本学 Web サイトに掲載します。なお、電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

発表日時	掲載場所
2025 年７月 25 日（金） 10：00	https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/

Web サイトの掲載期間は、合格者発表日の 10：00 から合格者発表日を含む７日目の 17：00 までです。

２　合格通知書及び入学手続案内

合格者には、合格通知書及び入学手続案内を、合格者発表当日に簡易書留郵便で発送します。（手渡しでの書類交付はありません）。なお、発送は日本国内の住所に限ります。

〔６〕入学手続等

入学手続案内の説明に従って、以下の期間にポータルサイトより手続してください。入学手続は、システムからの手続が必要となります。

※出願時に「卒業見込み」「修了見込み」等で出願した者は、入学手続案内の説明に従って、期日までに「卒業証明書」「修了証明書」等を提出してください。

入学手続システム登録期間	2025 年 10 月 1 日（水）10：00～2025 年 10 月 6 日（月）15：00
ポータルサイト （入学手続システム）	https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/general/procedure/

（注）・システム登録時に入学料の納付が必要となります。支払方法に応じて支払手数料がかかります。詳細は〔７〕学費（入学料・授業料）を確認してください。

・入学手続期間内に入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

〔７〕学費（入学料・授業料）

学費（入学料・授業料）については、現時点での予定は次のとおりですが、いずれも改定される場合があります。入学手続案内に詳細を記載しますので、必ず確認してください。

（注）既納の納付金は還付しません。

１　入学料　　「大阪府民及びその子」282,000 円　「その他の者」382,000 円

「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続を行い認定された場合に適用されます。

対象者：入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の１年以上前（2026 年春入学者の場合、2025 年４月１日以前）から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

必要書類：住民票（対象者全員）、戸籍全部事項証明書（必要者のみ）などの公的書類

※入学手続システム登録期間の１か月以内に交付を受けてください。

詳細は入学手続案内に記載します。

・入学料は、入学手続時に納付してください。

・入学料の他に、支払手数料が必要となります。支払方法は、下記の３種類が利用可能です。詳しい支払方法については、入学手続の際に、入学手続システム内で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法・支払手数料	取扱機関等
(1)クレジットカード ・大阪府民及びその子　6,500 円 ・その他の者　8,500 円	VISA、MasterCard、JCB、 AMERICAN EXPRESS、Diners Club （注）支払方法は、一括払いのみです。
(2) ATM（ペイジー）　1,250 円	Pay-easy マークの付いている金融機関の ATM で支払うことができます。
(3) ネットバンキング　1,250 円	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のネットバンキングをご利用いただけます。 （注）ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

（注意事項）支払方法(2)(3)については、各金融機関の利用手数料等が別途必要となる場合がありますので、事前に各金融機関の Web サイト等でご確認ください。

・入学手続完了後は、いかなる理由があっても入学料を返還しません。

・本学では入学料の納付時期の猶予は行いません。博士前期課程入学手続者で「大阪公立大学等授業料等支援制度」に申請予定の場合でも、必ず入学料を納付してください。入学後、本制度による支援の対象者には、免除の割合に応じて入学料の還付を行います。
※外国人留学生は、本制度の対象外です。

2　授業料　〔年額〕535,800 円（入学後に納付）

・授業料は年額の 1/2 を半期毎（前期・後期）に、ご登録いただく口座からの引落により納付していただきます。

・口座引落日は前期：５月 27 日、後期：10 月 27 日です。引落日が金融機関の休日等にあたる場合は、その翌営業日を引落日とします。

・在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定後の金額が適用されることがあります。

・授業料減免申請者や長期履修学生は、当該年度の授業料金額及び引落日が異なることがあります。

3　その他

(1) 各種団体等に加入していただくために別途費用が必要です。

(2) キャンパス間の移動に要する経費（交通費等）が必要になる場合があります。

(3) 個人ノートパソコン＜ラップトップ＞の準備（必携）

授業の履修登録や成績の閲覧、その他各種連絡事項のやり取りに加え、授業等においてもシステムの使用を前提とし、極力電子ファイルを用いた資料配付、課題提出を行うなど、パソコンを活用した教育・研究を進めていきます。新入生の皆さんは、授業が始まるまでにノートパソコンの準備をお願いします。ノートパソコンの必要スペック（2026 年度）は、本学 Web サイトで公開します（2026 年２月頃予定）。経済的な事情等によりノートパソコンの準備が困難な方については、１年間の貸与制度を準備しています。

https://www.omu.ac.jp/campus-life/course/academic-calendar/index.html#pc

(4) 一部の研究科では、実習費等が必要となります。金額等の詳細は、研究科のオリエンテーション等でお知らせします。

〔８〕経済支援制度について

本学には、授業料減免制度や奨学金などの学生が利用できる経済支援制度があります。各種制度に関する詳細や申請方法については、本学 Web サイトに掲載しています。

＜大阪公立大学　経済支援制度＞

https://www.omu.ac.jp/campus-life/tuition/financial_aid/

※外国人留学生が利用できる経済支援制度については以下をご覧ください。

＜大阪公立大学　授業料減免制度＞

https://www.omu.ac.jp/campus-life/information/exemption/

＜大阪公立大学　奨学金＞

https://www.omu.ac.jp/campus-life/information/scholarship/

〔９〕長期履修制度

博士前期課程の標準修業年限は２年です。

社会人あるいは育児、介護などによって十分な学修時間を確保することが難しいなど、標準修業年限での修了が困難な学生には、修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することにより学位を取得できる長期履修学生制度があります。詳しくは本学 Web サイトに掲載していますので、制度利用を希望する場合は、速やかに内容を確認して手続きを行ってください。

https://www.omu.ac.jp/contribution/recurrent/longcourse/index.html

〔10〕その他

1　個人情報保護の取扱いについて

大阪公立大学では、個人情報の保護に関する法律及び公立大学法人大阪における個人情報の取扱い及び管理に関する規程に基づき、情報の収集は最小限に努めるとともに、その情報については法令等に沿い、適切な利用、管理をいたします。

(1) 個人情報の定義

本学が入学者選抜に用いた、氏名、住所、電話番号、受験番号、メールアドレス、生年月日、成績、配慮を行う上での健康情報、その他の当該個人を識別できるもの（当該情報のみでは識別できないが、他の情報と容易に照合することができ、それにより当該個人を識別できるものを含む）を指します。

(2) 個人情報の利用

・入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜、入学手続のほか、追跡調査等入試の改善に関する調査・研究、志望動向の調査・分析、入学後の学生生活支援関係業務（奨学金・授業料関係、学生生活相談、健康管理）、並びに教育改善等の FD※１活動、大学運営改善等に向けた IR※２に利用します。（入学者については、入学後の個人情報と併せて分析することを含みます。）

・本学における学術研究目的で利用します。ただし、個人が特定される形でその成果を公表することはありません。

・データの電子化、電算処理、分析・統計、印刷、製本等を外部に委託する場合があります。本学から業務委託を受けた業者に個人情報の全部又は一部を提供する場合には、個人情報の保護に関する法律の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上、契約します。

※１ FD：Faculty Development の略、教員が授業内容・方法を改善し向上させるための組織的な取組

例）授業方法についての研究会や新任教員のための研修会等

※２ IR：Institutional Research の略、大学の経営改善や学生支援、教育の質向上のため、学内データを収集・分析し、改善施策を立案、施策の実行・検証を行う活動

２　個人別成績の情報提供について

本選抜試験では、成績開示は行いません。

３　出願書類等に虚偽があった場合又は入学者選抜において不正行為をしたことが判明した場合は、入学手続完了後であっても、入学許可を取り消すことがあります。

４　卒業（修了）見込み又は学位を授与される見込みで出願し、入学手続を完了した者が 2026 年３月 31 日までに卒業（修了）できなかった又は学位を授与されなかった場合は、入学許可を取り消します。

５　本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく、安全保障輸出管理に関する規程を定め、物品の輸出及び技術の提供について、厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。また、必要に応じて書類の提出を求めることがありますので、留意してください。

経営学研究科博士前期課程の概要

■教員研究テーマ・授業科目一覧

【この概要は 2025 年４月１日現在のものであり、2026 年４月からは変更される場合があります】

経営学研究科博士前期課程（一般研究コース・アジア・ビジネス研究プログラム）の学びのキャンパスは、杉本キャンパスとなります。

氏　　名	研　究　テ　ー　マ
松尾　健治	組織における現象の長期的動態に関する研究、逸脱事例の研究、ミクロ的基盤を明らかにする研究
中瀬　哲史	日本電力産業経営史、大阪を中心とした産業集積地域の歴史的考察、生産システム論の歴史的考察
陳　　潔婷	証券市場におけるアノマリーに関する研究
林　　侑輝	経営戦略とアントレプレナーシップ、組織の生存戦略
小沢　貴史	市場環境のダイナミクスと戦略・組織
ト　　志強	原価管理と業績管理に関する研究
圓丸　哲麻	小売市場における消費者行動、コミュニティ消費
市村　陽亮	キャリア論、キャリア支援、組織的支援、主体的キャリア形成
上野山　達哉	経営管理、組織行動、ワークキャリア
中本　龍市	企業成長の理論、ペンローズ効果に関する研究
王　　亦軒	組織能力、組織知識、エコシステム、デジタルト・ランスフォーメーションに関する研究
髙木　修一	オペレーションズ・マネジメント、経営情報システム
浅野　信博	ディスクロージャー行動の経済的影響
石川　博行	会計情報と株価の関連性に関する理論的・実証的研究
髙田　輝子	大規模金融データ解析：群衆行動解析と相転移予測
小嶋　宏文	税務会計、特にアーニングス・マネジメントに関する実証研究
辻　　峰男	中小企業の会計
新井　康平	原価管理、経営計画、経営分析
石井　真一	戦略的提携、国際経営、製品開発マネジメント
小形　健介	グローバル経済下における会計規制に関する研究
神野　光指郎	アメリカの金融システムの歴史
高橋　信弘	ソフトウェア産業における海外へのアウトソーシング
北野　友士	自己資本比率規制を軸としたイギリスにおける金融制度および金融機関に関する研究
二宮　麻里	流通システムにおける取引関係の研究

氏　　名	研　究　テ　ー　マ
牧　　良明	日本自動車産業の歴史的発展過程に関する研究
本多　哲夫	地域・中小企業の発展と自治体政策
藤塚　吉浩	大都市衰退地区の再生に関する研究
松永　桂子	地域経済、都市と地方の持続発展に関する研究
立見　淳哉	産業集積地域の発展と制度・慣行の役割に関する研究
中山　雄司	マーケティング・サイエンスにおける理論・実証
除本　理史	地域環境政策、環境再生のまちづくり、環境被害の責任と費用負担
田口　直樹	産業技術発展と産業競争力に関する研究

授　業　科　目 （博士前期課程）	担当者名	授　業　科　目 （博士前期課程）	担当者名
【共通科目】 定量的方法論研究 定性的方法論研究	陳　　潔婷 （川島　隆志） オムニバス	**【国際ビジネス】** 国際経営論研究、同演習 国際会計論研究、同演習 国際金融論研究、同演習 貿易論研究、同演習	石井　真一 小形　健介 神野　光指郎 高橋　信弘
【戦略経営】 経営管理論、同演習 経営史研究、同演習 ｺｰﾎﾟﾚｰﾄ・ﾌｧｲﾅﾝｽ論研究、同演習 経営戦略論研究、同演習 マーケティング戦略論研究、同演習 原価計算論研究、同演習 消費者行動論研究、同演習 人的資源管理論研究、同演習 組織行動論研究、同演習 企業戦略論研究、同演習 経営組織論研究、同演習	松尾　健治 中瀬　哲史 陳　　潔婷 林　　侑輝 小沢　貴史 ト　　志強 圓丸　哲麻 市村　陽亮 上野山　達哉 中本　龍市 王　　亦軒	**【産業創造】** 金融機関論研究、同演習 流通組織論研究、同演習 産業論研究、同演習 地域経営論研究、同演習 地域再生論研究、同演習 地域経済論研究、同演習 産業集積論研究、同演習 マーケティング経済論研究、同演習	北野　友士 二宮　麻里 牧　　良明 本多　哲夫 藤塚　吉浩 松永　桂子 立見　淳哉 中山　雄司
【経営情報】 ｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝｽﾞ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ研究、同演習 財務会計論研究、同演習 企業分析論研究、同演習 統計分析論研究、同演習 税務会計論研究、同演習 中小企業会計論研究、同演習 管理会計論研究、同演習	髙木　修一 浅野　信博 石川　博行 髙田　輝子 小嶋　宏文 辻　　峰男 新井　康平	**【パブリック環境経営】** 環境政策論研究、同演習 技術論研究、同演習	除本　理史 田口　直樹

◎指導教員について：入学後に演習科目を担当する教員の中から指導を希望する教員と相談の上決定します。

本学所定様式

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。

（両面印刷指定のある様式以外は A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可。手書きの場合は、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用し、提出すること。）

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_bus/

○博士前期課程

・グレード・ポイント制度実施証明書

・推薦書

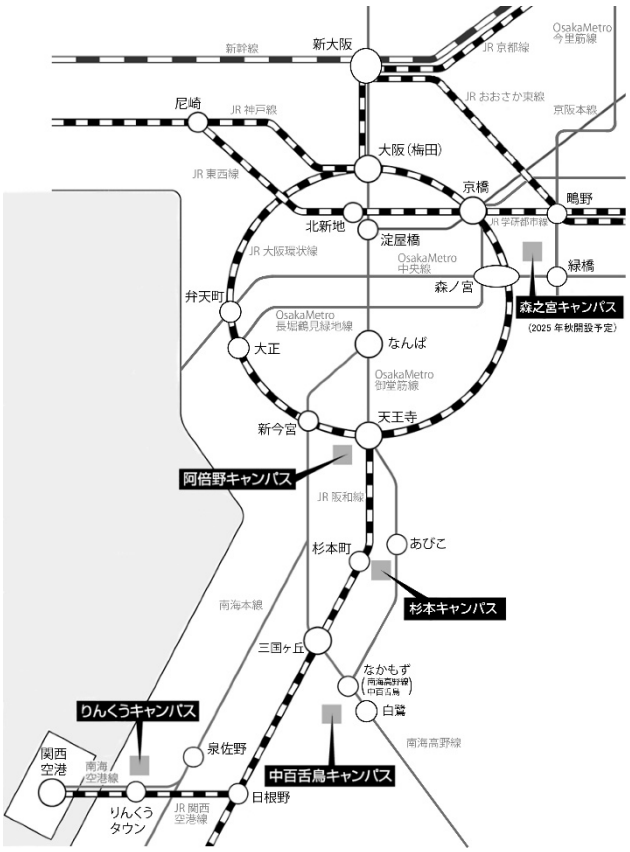
・研究計画書

・自己推薦書

・写真票

・履歴書（外国人留学生のみ）

交通アクセス



■杉本キャンパス

・JR 阪和線「杉本町駅」下車、東口からすぐ
・Osaka Metro 御堂筋線「あびこ駅」下車、4 号出口から南西へ徒歩約 15 分

問合せ先

〒558-8585 大阪市住吉区杉本３丁目３番 138 号

大阪公立大学　入試課　経営学研究科（杉本キャンパス）

TEL　06-6605-2141　月～金曜日（祝日及び休業日を除く）

９：00～17：00（12：00～12：45 を除く）

E-mail　gr-nyu-gss@omu.ac.jp　（必ず志願する研究科名・課程・選抜名・氏名を記載してください。）